キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	大学生
オプショナル		年齢		性別	
覚醒	素体	衝動	闘争	初期侵食率	37 %
出自	人工生命	経験	幸せなひととき	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	1	3			9
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	3		交渉	1	
回避			知覚	2		意志	1		調達		
運転：	2		芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
甘露 晴嵐	P 友情	N 嫌気		
甘露 照流	P 庇護	N 隔意		
鴉間 陸登	P 感服	N 不信感		
天音	P 好奇心	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー		自身	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：	クリティカル値-Lv（下限7）							
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定ダイス+Lv,基本侵蝕率+5							
オリジン：ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	RB	
効果：	シーン中、エフェクト使用の達成値+Lv							
原初の赤：水晶の眼	3	3	メジャー			知覚		
効果：	ダイス+Lv							
飢えし影	1	1	メジャー	視界		RC		
効果：	攻撃力+Lv+2							
アドヴァイス	3	4	メジャー	視界	単体	交渉		
効果：	次のメジャーのC値-1（下限6）、ダイス+Lv							
勝利の女神	1	4	オート	視界	単体		100↑	
効果：	達成値+Lv*3。1R一回							
螺旋の悪魔	2	3	セットアップ	至近	自身	自動		
効果：	暴走。攻撃力+Lv*3							
シャドウダイバー	★	2	メジャー	至近	単体	自動		
効果：	心理学(EAp127)							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

だいたい似たようなデータで組みました＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾

+++++
HO2：夏輝
シナリオロイス：【謎の少年】 P：有為/N：猜疑心
あの映画館の一件から早数ヶ月。あなたは大学生というフットワークの軽さを利用して様々な組織を渡り歩きながらどこかへと消えた【甘露 陽己】の消息を追っていた。しかし、今のところ結果は得られていない。すぐに見つかるとは思っていなかったが……見つけられない事実にだんだんと焦りが積もる。その焦りが目を曇らせたのか、【陽己】について何か知っていると思われた者たちに追い詰められる結果となってしまった。さて、どうするか……と思考を巡らせていると、突然、追い詰めてきていた者たちが地に伏していく。一体何が、と混乱していると、場違いな「あれ？」と明るい声が響いた。
明るい声の正体は、自分の弟と同い歳くらいの少年だった。彼は、「知り合いに似てたから手を出しちゃったけど……」「あぁ、そっかぁ。君がそうかぁ。」と愉快そうに、目を細めるのだった。
+++++
経験点→水晶の眼（原初の赤）Lv+1、アドヴァイスLv+1、イージーエフェクトシャドウダイバー取得
+++++
HO1：夏輝
シナリオロイス：天音 P：任意/N：任意
あなたが街を散策していると、ケーキ屋の前で固まっている天音を見つける。何をしているのだろう、と声をかければ、2種類の期間限定ケーキどちらかを買うか悩んでいるのだと言う。真剣に悩んでいる彼女の姿に思わず笑みがこぼれる。初めて会った時と違い、平穏を生きる少女の姿に安心感を覚えた。しかし、そんな穏やかな時間は突如として終わりを告げる。
すきん、と。
突然、あなたの胸が――――――――痣が、痛んだ。
自分の中で、何かが蠢いている。